

愛知県立大学
教育福祉学部
生涯発達研究所

2016年度
連続講演会

災害と
教育・福祉

共催：愛知県立大学
地域連携センター

命を守るために

東日本大震災を経て 学んだこと

櫻井 広行

(ゆりあげ港朝市協同組合代表理事)

どなたでも
参加できます。

参加費：無料

定員：100名

参加申し込み（Eメール）

hattatsu@ews.aichi-pu.ac.jp

(氏名、所属、開催日、連絡先電話をご記入のうえ、お申し込みください。定員に達し次第、締め切らせていただきます。)

11月16日(水)

13:00～14:30

愛知県立大学

(長久手キャンパス)

学術文化交流センター・多目的ホール



櫻井 広行(さくらい・こういち)

1977年、早稲田大学商学部卒業後、株式会社仙台水産に入社。1990年からは株式会社さくらい水産に勤務。現在は、ゆりあげ港朝市協同組合代表理事を務めながら、月に2回程度のペースで減災について全国の大学、企業、自治会で講演活動を行い、東日本大震災で支援くださった方々への謝意を伝え続けている。

本講演会は、日本学術振興会・科学研究費助成による研究「教育と社会福祉の連携によるウェルビーイングの実現をめざす教育福祉の総合的研究」の一環です。